

島根県作業療法士会 第1回理事会 議事録

日時:平成 23 年4月 24 日 14:00 ~ 17:00

場所:あすてらす

出席者:泉会長、楠田、森脇、祝部、大中、安田、石川、堀江、秋吉、石田、泉、小林成、吉岡、
竹林、石倉、関、中林、桜井、大田、村田、宇都宮、内田、小林

会長挨拶

新理事会委嘱状交付

新卒者入会案内の早期周知と養成校連携を図ること

まずは会員である教員の方から入会案内をしてもらえないであろうか
ブロックの連絡網で新規入会及び既卒中途転入アナウンスをする。

6 月現職者共通研修で入会と会の活動に関する紹介時間を持つこと

会費納入に関する未納取り扱いについて アナウンスの再徹底を

法人化移行を踏まえて 23 年度上半期会費完納を目指す。

平成 22 年度で 3 年未納を迎える 3 名は退会通り扱いとなる

財務管理の取り扱いについて

理事、新理事メールアドレスの周知について

アンケート配送の漏れ 再度タックシール等の確認すること(調査部)

おおはいごんに新理事挨拶掲載 (締切 5 月末)

法人化推進委員会について

理事会ごとに報告予定 定款修正より取り掛かる

報告書、企画書、協議依頼書 3 種のフォーマットを各理事に送信する

参考資料や文書等の管理は各部で整理すること

次回理事会

日時:平成 23 年 5 月 22 日(日)10:00~

場所:老人保健施設たき

島根県作業療法士会 第2回理事会議事録

日時 平成23年5月22日(土) 10:00~12:00

場所 老人保健施設 たき 会議室

出席者 泉靖、中林、小林成、宇都宮、石倉、川上、秋吉、小林央、泉義、森脇、石川、片山、堀江

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・調査部報告：入会案内文書について
入会案内 養成校担当教官宛文書 検討
養成校 各担当者(学科長)に依頼文書(会長名)で行う
文書内容については調査部長が最終決定を行う
- ・パワーネットワーク会議報告(小林)
- ・法人化推進委員会報告
他県定款を参照し見直し作業を実施中
会員位置づけ OT協会会員であり 県内勤務 ⇒ OT協会入会の有無は関係なし
会員の徐名 滞納期間で徐名処分 「2年」を検討
役員について 理事=部長 の解釈で取り扱い
監事の取り扱い
役員の報酬 交通費支給+県外活動に関する規定(内規)のみ 協会の準じ検討
会議、総会、委員会等について 総会は1/3 ⇒ 1/2 以上 と理事会も同じ扱い
会計について 財務諸表作成が必要 監査取り扱いについて調整必要
総会 5月末開催見込み 財務処理及び監査手順の都合上
理事は法人取得後も 任期まで継続従事いただく方針の附則を盛り込みたい

3. 企画及び協議事項

- ・学術部企画協議 中堅者研修について → 承認
日時 平成23年6月18日(土) 14:00 ~ 16:00
場所 出雲市民会館 304 研修室
プロジェクターの手配について 部員の協力を得る 今後購入については検討
参加費検討 ⇒ 会費 1,000円、非会員 1,500円とする
「中堅者」の対象を定めてはどうか ⇒ 現職者研修履修者が望ましい
※現職者共通研修 「後輩育成」への読み替えはできない
日本作業療法士協会 基礎ポイント 1ポイント取得可
- ・広報部協議事項 パンフレットの取り扱いについて → 承認
増刷費用と提供に関して → 単純計算で1部50円程度の実費経費
広報資料として増刷は広報部経費負担 → 年間2000部の増刷を予定
管理取り扱いについて → 事務局管理(事務局長管理)
受け付けはホームページ
お問い合わせフォームより管理
ホームページ掲載について → 概要のみわかる形式
- ・教育部協議依頼 現職者共通(1期)について → 承認
- ・事務部協議依頼
①発達障害に関する研修企画について → 継続審議
西部センター 大西氏より問合せあり
県障害者福祉課より後援協力するので研修企画の依頼あり
石田理事(東部センター)に県との調整を依頼 県から規定情報提供あり
(障がい福祉課療育グループ 田邊氏担当) 今後 専門部化を視野に検討を進める方針

②リハ人材育成研修参加者について → 承認

県士会枠 4名の推薦可能
今年度 3回/年の研修開催予定
県士会からは今年度は推薦なしとする

4. その他・事務連絡・理事動向など

・都道府県連絡協議会

日 時 : 平成 23 年 6 月 23 日 (木) PM 2:30~
場 所 : 彩の国すこやかプラザ (埼玉県)
出席者 : 森脇

・福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議

日 時 : 平成 23 年 6 月 30 日 (木) AM 9:30~12:00
場 所 : 県民会館
出席者 : 楠田

・高次脳機能障がい支援検討会

日 時 : 平成 23 年 6 月 29 日 (水) PM 5:15~
場 所 : リハビリセンターゆう 3 階
出席者 : 小林 央

5. 次回理事会

日 時 : 平成 23 年 7 月 23 日 (土) 14:00~17:00
場 所 : 大田市立病院 会議室
内 容 : 事業報告、企画・協議事項等

島根県作業療法士会 第3回 理事会議事録

参加者 泉、秋吉、中林、竹林、宇都宮、小林成、小林央、楠田

場 所 老人保健施設 たき 会議室

日 時 平成23年8月20日(土) 9:00~12:00

I. 報告事項

- ① 平成22年度 経口摂取支援協議会会計報告
- ② 平成23年度 第1回島根県経口摂取支援協議会 委員会報告(2011.6.2)
- ③ 訪問リハ・地域リーダー育成研修会(2011.7.14~15) 継続審議
支援費必要かも… 各士会の考えが違う 専門部会の立ち上げを行う
リスク管理、緊急時の対応ができるように勉強会の開催をする(祝部さんに依頼したい)
- ④ 平成23年 都道府県作業療法士会連絡協議会総会報告(2011.6.23)
- ⑤ 平成23年 第1回 島根県介護予防評価・支援委員会報告(2011.6.8)
- ⑥ 第1回 三役会報告(2011.7.6)
- ⑦ 第2回 三役会報告(2011.8.10)
 - ☆東日本大震災への今後の対応について
チャリティーグッズ作成し販売 収益金を義援金として寄付
参考:クリアファイル作成した場合 1,000枚×150円=150,000円
支援期間 5年間
 - ☆OT協会代議員制について
島根県の定数は2名
選挙運営委員:小林成人理事 承認
 - ☆生涯教育 特に認定作業療法士の取得推進について
 - ☆その他
- ⑧ 法人化準備委員会議事録(第3回)、組織図(2011.7.1)
- ⑨ 法人化準備委員会議事録(第4回)(2011.8.12)
- ⑩ 中堅者研修事業報告 (2011.6.18)
 - 非会員の会費をもう少し上げてもいいのではないか?
 - ワークショップができればいい
 - テーマを継続してもいいのではないか?
- ⑪ 学術部企画書 (2011.12.10) 継続審議
予算について検討

II. その他

- ・作業療法普及啓発事業について
- ・現職者共通研修会Ⅲ期 参加者少ないため再度募集をかける
- ・ポイントシールについて 総会の扱いが前年度のシールになっている 教育部・事務部対応
- ・理事会開催について 今後日程が決まっている場合は、会長不在でも他三役で開催する
- ・11月研修会について(保険部、教育部合同) 検討していく

◎次回理事会開催日について

次回理事会 10月1日(土) 9:00~12:00

老人保健施設たき 会議室

島根県作業療法士会 第4回理事会 議事録

日時：平成23年10月01日（土）9：00～12：00

場所：老人保健施設 たき 会議室

参加者：泉靖、石川、竹林、片山、小林成、中林、吉岡、小林央、楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ①高次脳機能障害支援パワーネットワーク会議（第32回）H23年8月17日（水）：小林央
- ②しまね高次脳機能障害研究会（第1回）H23年8月20日（土）：小林央
- ③作業療法普及啓発事業報告 H23年9月25日（日）：小林央
福祉用具の団体に参加をどのように考えていくか？
募金箱を設置してもよかったのでは？
- ④平成23年度島根県作業療法士会会員名簿発行：調査部 泉
- ⑤第5・6回 法人化準備委員会報告：森脇
- ⑥復興支援計画・クリアファイル作成について：小林央
活用については今後検討する。
全国研修会の余剰金から支出する。
- ⑦スタッフジャンパー作成について：小林成人
運用方法は渉外部の中で検討する。

3. 企画及び協議事項

- ①『福祉用具専門部会の組織内に IT 活用支援部会の設置について』：小林央 承認
・ 松江医療センターの加藤氏を中心に活動実施していく。
行政等からの問い合わせ窓口となっていくとよい。
自分たちのスキルアップをしていく。
支援部会の設置をしていく。
- ②事業部計画『ワンコインセミナー』について：小林央 継続審議
「今が旬」の企画として実施する。
内容については承認する。
経費等を再確認する。
財団からの助成金はどの程度なのか？
- ③保険部研修会「社会保障について」：秋吉 承認
- ④学術部研修会 技術研修について：中林 承認
- ⑤PT、OT、ST、MSW 交流会について：小林成人 承認
PT会主催
- ⑥平成23年度 現職者共通研修3期について：竹林 承認
受付、開始時間を
- ⑦協会表彰者、功労表彰者推薦について：楠田 承認
泉会長を推薦する。
- ⑧ポイントシールについて：竹林 承認
竹林生涯教育部員の確認文章があればOK

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・代議員制度について

各会員に内容を協会ホームページや協会ニュースを見てもらうよう案内をする。

- ・傷痍軍人会研修会講師（楠田）平成23年9月15日(木)15:45~16:30
- ・キャリア形成訪問事業講師（小林央）平成23年9月22日(木)16:00~18:00
- ・手提げ金庫の購入について 承認
- ・会費未納者多い 延べ116名

ブロック連絡により納入を促す。

5. 次回理事会

日時：平成23年12月3日(土) 14:00~17:00

場所：老人保健施設たき 会議室

内容：報告事項、企画及び協議事項等

その他

島根県作業療法士会 第5回理事会 議事録

日時：平成23年12月03日(土) 14:00~17:00

場所：老人保健施設たき 会議室

出席者：泉靖、石川、吉岡、片山、小林成、中林、石倉、関、祝部、川上、泉義、秋吉、森脇、小林央、楠田

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・保険部研修実施報告(11/13) 保険部：秋吉
- ・平成23年度 第1,2回福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議(6/30、11/18) 楠田
- ・第2回 島根県介護予防評価・支援委員会 森脇
- ・高次脳機能障害パワーネットワーク会議報告(10/19) 小林成人
- ・事業部企画トピックス研修 『ワンコインセミナー』(11/5,6) 事業部：小林央
- ・第6回 島根県作業療法学会(11/26,27) 大田・出雲・斐川ブロック長：小林央
- ・第6回 島根県作業療法学会におけるチャリティグッズ販売 事業部：小林央
- ・現職者共通研修Ⅲ期報告 教育部：川上
- ・法人化準備委員会報告 森脇
- ・4団体交流会参加報告(10/29) 渉外部：小林成人
来年度はOT士会が担当
- ・学術部技術研修会について 学術部：中林

3. 企画及び協議事項

- ・「分野別診療、介護報酬一覧表」の配布について (保険部・秋吉) ⇒ 承認
- ・平成23年度 現職者共通研修Ⅳ期について (教育部・関) ⇒ 承認
- ・チャリティグッズ 今後の販売方法について (事業部 小林央) ⇒ 承認
いろいろな研修会開催時に今までどおりの価格で販売する。
年度末で締める。
被災3県の県士会に寄付をする目的
ブロック会を通じて3部500円、各施設単位で購入依頼を行う。
- ・経口摂取支援研修会開催：平成23年12月4日(日) 島根県歯科医師会館 講堂
- ・訪問リハビリテーションネットワークの立ち上げを行う。 ⇒ 承認
来年2月末か3月上旬に研修会開催予定
40,000円支出必要。
訪問リハ専門部会(祝部、田邊、飯塚)

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・島根県の代議員について：小林央氏、森脇伸哉氏の2名に決定予定
- ・生活行為向上マネジメント研修について
2月18日、19日 東京で開催
- ・広報部会議について 各士会広報担当者1名(旅費は協会が負担)
3月18日 東京で開催 → 石倉理事に依頼

5. 次回理事会

日時：平成23年1月21日(土) 14:00~17:00

場所：老人保健施設たき 会議室

内容：事業報告、企画・協議事項等

島根県作業療法士会 第6回理事会 議事録

日 時：平成24年1月21日（土）14:00～16:00

場 所：老人保健施設 たき

出席者：泉 小林央 吉岡 小林成 関 中林 太田 竹林 石田 川上 片山 楠田 森脇

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- ・理事通信 No.6
- ・第6回島根県作業療法学会報告、決算報告（小林）
→次期第7回は三隅益田ブロック担当で浜田会場にて
- ・しまね高次脳機能障がいリハビリテーション講習会実行委員会報告（小林）
- ・高次脳機能障がい者支援パワーネットワーク会議報告（小林）
→2月11日および18日に高次脳機能関係の研修会
- ・技術研修会報告（中林）
- ・法人化準備委員会（9回、10回委員会報告）
→祝賀会参列者リストアップを1月中旬に楠田さんまで
- ・生涯教育推進委員会（平成23年12月3日 東京 竹林）
→担当者も変わり制度説明あり

3. 企画及び協議事項

- ・他団体・SIG 認定 協議依頼（川上）
認定基準を確認し認定し、会員へも広報していく。
研修会案内などに「生涯教育ポイント対象」等と記載し参加を促すことなどを今後検討
→承認
- ・平成23年度 現職者選択研修 老年期障害分野企画書（川上）→承認
- ・平成24年度 日本OT協会 会員管理システム接続士会募集について（楠田）
法人設立などのため県士会事務局（会員管理）がはっきりしないため、今年度は見合わせる。

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・平成23年度 老人保健健康増進等事業（平成24年2月18日～19日・東京）
生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業 普及啓発説明会（祝部、瀬上）
- ・広報部全体会議（平成24年3月18日（日）10:30～16:10） 笹川記念会館（石倉）
- ・介護予防・評価支援委員会（平成24年3月1日 松江 森脇）
- ・島根県訪問リハビリテーション研修会（平成24年3月10、11日）PT,ST士会合同
- ・平成23年度 福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議（3月中旬 松江 楠田）

5. 次回理事会

日 時：平成24年2月12日（日） 15時～

場 所：多伎コミュニティーセンター

内 容：本年度事業報告、次年度事業計画の報告
その他

次々回理事会

日 時：平成24年3月3日（土） 14時～

場 所：老人保健施設 たき

内 容：本年度事業報告、次年度事業計画の報告

島根県作業療法士会 第7回理事会 議事録

日 時：平成24年2月12日

場 所：多伎コミュニティセンター 視聴覚室

出席者：泉靖、森脇、小林央、小林成、吉岡、石川、石倉、関、泉義、竹林、村田、中林、櫻井、川上
堀江、石田、片山、宇都宮、楠田

1. 会長挨拶

平成24年3月3日 14時 老人保健施設たき
平成23年度事業報告 締切日 2月29日
収支決算については財務部へ報告 2月29日

2. 報告事項

※各部の報告内容の詳細は別紙報告書

・事業部 事業報告

IT機器レンタル事業説明、普及啓発事業、ワンコインセミナー、県学会 4事業概要報告

・広報部 事業報告

機関紙発行、作業療法士在籍マップ作成、協会広報部との連携、ホームページ管理
事後確認を含め活動記録の保存についての検討（無償対応できる範囲で検討を依頼）

・学術部 事業報告

中堅者研修 技術研修会 現職者選択研修ビデオ撮影 学術資料整備の実施
ビデオ記録の保存と廃棄に関する検討を依頼

・事務部 事業報告

理事会の開催、三役会の開催、理事通信の発行、協会等外部からの文書等の受付、郵送作業、
講演承諾、封筒作成、文書等の作成発行
次年度の課題としては理事会議事録のホームページ掲載、封筒管理方法
理事会議事録は事務部からの議事録配布をそのまま HP 掲載を依頼

・教育部 現職者共通研修 4期 開催報告

平成24年1月29日 あすてらす 参加15名
今後の受講推進に向けた広報活動（生涯教育システム）の検討が必要

3. 企画及び協議事項

・教育部 協議事項

研修開催必要機材の購入協議依頼 → 一旦保留 再見積もりで購入検討（財務部/教育部）
※ウイルス対策に関しても予算化すること

・事業部 事業計画

次回提出予定

・広報部 事業計画

次年度事業計画（23年度事業に沿っての計画提示）現行〆切日程の提示
解散総会及び法人化祝賀会に関する記事、発行に関する検討を依頼（臨時増刊）
各部へ現行〆切の通知と情報提供体制の検討
法人化後は他団体に向けた情報

- ・一般社団法人化説明会での質問・協議事項に関して
 - 第4条 事業の表記方法についての検討（協会定款に沿っての表記を用いることとする）
 - 公益法人への移行は現時点では考えていない
 - 理事が部長、副部長を務めることは定款施行規則に掲載する
 - 理事定数の最低数表記が必要であるか
 - 理事定数は20名以上25名未満とする
 - 年度中途入会についても入会金、年会費とも請求を行う
 - 年会費請求期限は6月末で継続
 - 休会取扱いについて→現時点で当会は休会の取扱いはない 他県の対応状況を確認

- ・SIG認定に際して当会の対応についての体系化を依頼 → 教育部 竹林理事
（次回継続議案）

4. その他・事務連絡・理事動向など

- ・新体制のもとでの各部の役割、局・部での検討が必要（次年度計画策定に向けて）
- ・局内の部長間で調整検討が必要

5. 次回理事会

- ・日 時：平成 24 年 3 月 3 日（土） 14：00 ～ 17：00
- 場 所：老人保健施設たき
- 内 容：本年度事業報告、次年度事業計画の報告
決算報告、次年度予算
その他